

第六章 移入、輸入

第一節 總說

外國鹽ノ輸入及臺灣鹽ノ移入ハ何レモ取扱人ヲ定メ之ヲシテ取扱ハシムルコトト爲セリ外國鹽ノ輸入ニ在リテハ先以テ需要者ヨリ賣渡請求アリタル場合輸入取扱人ヨリ請負價格ヲ申出シメ其ノ價額ヲ相當ト認メタルトキハ其ノ都度輸入命令ヲ發シ輸入セシメ現品受入ノ上請負價額ノ仕拂ヲ爲スコトトシ臺灣鹽ノ移入ニ在リテハ豫メ價格ヲ取極メ置キ之ニ依リ移入ヲ爲サシメ現品ハ受入ノ手續ヲ爲スト共ニ總テ取扱人ニ賣渡スコトトシ政府ヨリ仕拂フヘキ買入代金ト政府ニ受取ルヘキ賣渡代金トノ差額ヲ取扱人ヨリ徴收スルコトト爲セリ之ニ關スル事務取扱手續左ノ如シ

大藏省訓令第四十三號(再錄)(明治三十八年五月)

鹽務局事務取扱手續(抄錄)

第四章 外國鹽輸入及臺灣鹽移入

第十五條 外國鹽ノ輸入及臺灣鹽ノ移入ニ關シテハ輸入取扱人又ハ移入取扱人ヲシテ之ヲ取扱ハシムヘシ但シ輸入取扱人又ハ移入取扱人ハ大藏大臣之ヲ定メ其ノ命令書ト共ニ之ヲ關係鹽務局ニ通知スヘシ

第十六條 外國鹽ノ輸入ヲ爲サムトスルトキハ第八號書式甲ノ命令書ニ產地、種類、品質、數量、到達期限及受渡場所ヲ記載シテ輸入取扱人ニ示シ之ニ對スル請負價額ヲ申出テシムヘシ

前項ノ請負價額ヲ相當ト認メタルトキハ之ヲ命令書ニ記入シ鹽務局長捺印ノ上輸入取扱人ニ交付シ同號書式乙ニ依リ請書ヲ提出セシムヘシ

第十七條 外國鹽ノ輸入命令ヲ發シタルトキハ第八號書式丙ニ依リ關係稅關ニ通知スヘシ

第十八條 輸入取扱人外國鹽到達ノ旨ヲ申出タルトキハ鹽務局長ハ輸入取扱人立會ノ上命令書ニ照査シテ現品ノ調査ヲ爲スヘシ

第十九條 前條ノ場合ニ於テ命令書記載事項ニ適合スルコトヲ認メタルトキハ第九號書式ノ

外國鹽輸入票ヲ調製シテ之カ受入ノ手續ヲ爲シ請負價額仕拂ノ手續ヲ爲スヘシ

第二十條 鹽移入取扱人臺灣鹽ヲ移入シタルトキハ第十號書式甲ニ依リ買受年月日、等級包裝、無包裝ノ區別、鹽ノ數量要求金額及移入ノ年月日、船舶名ヲ記入シタル移入申告書ヲ提出セシムヘシ

前項ノ移入申告書ニハ臺灣總督府專賣局ヨリ交付セラレタル鹽賣渡書ヲ添附セシムヘシ

第二十一條 前條ノ申告アリタルトキハ申告書ニ番號ヲ付シ受入ヲ爲スト同時ニ第十號書式

乙ノ鹽賣渡請求書ヲ提出セシメ賣渡ノ手續ヲ爲スヘシ

第二十二條 移入鹽ニ對スル仕拂金額ノ仕拂及賣渡代金ノ納入ニ付テハ明治三十四年七月大藏省訓令第二十六號ニ據リテ處理シ移入取扱人ニ對シテハ收入超過額ノミノ納入告知書ヲ交付スヘシ

前項ノ仕拂命令及納入告知ニ關シテハ第二十七號書式鹽移入高臺帳ニ依リ之ヲ處理スルモ右手續ハ明治四十一年七月全ク之ヲ廢シ更ニ改定シタリ而シテ從來ノ移入鹽ニ在リテハ取扱人

ニ對シ受入ト共ニ拂渡ヲ爲シ收入超過額ノ納入告知書ヲ交付シタリシヲ受入ニ際シテハ先以テ取扱人ヨリノ要求金支拂ヲ爲スコトニ改メ同時ニ關東州鹽ノ輸入ニ關スル規定ヲ追加シタリ

專賣局長官達丁第三九〇六號再錄(四十一年七月十八日)

鹽收納賣渡事務取扱手續抄録

第四章 輸入及移入

第十八條 鹽ノ輸入及移入ニ關シテハ輸入取扱人又ハ移入取扱人ヲシテ之ヲ取扱ハシムヘシ但シ移入鹽ニ付テハ移入取扱人ヲ置カサルコトアルヘシ

輸入取扱人及移入取扱人ハ專賣局長官之ヲ定メ其ノ命令事項ト共ニ之ヲ關係專賣支局ニ通知スヘシ

第十九條 歐米鹽ノ輸入ヲ爲サムトスルトキハ第七號書式ノ請負命令書ニ必要事項ヲ記載シテ輸入取扱人ニ示シ之ニ對スル請負金額ヲ申出シムヘシ

輸入取扱人ノ申出タル請負金額ヲ相當ト認メタルトキハ請負命令書ニ請負金額及番號ヲ記入シ同號書式甲ヲ輸入取扱人ニ交付シ乙ノ請書ヲ提出セシムヘシ

第二十條 前條ノ輸入請負命令ヲ發シタルトキハ第七號書式丙ニ依リ關係稅關ニ通知スヘシ

第二十一條 輸入取扱人鹽到著ノ旨ヲ申出タルトキハ輸入取扱人ヲシテ立會ハシメ請負命令書ニ照査シテ現品調査ヲ爲スヘシ

第二十二條 前條ノ場合ニ於テ輸入セル鹽カ命令事項ニ適合セルコトヲ認メタルトキハ第八號書式ノ輸入票ヲ作成シ鹽ノ受入及請負金仕拂ノ手續ヲ爲スヘシ

前項輸入票ニハ第十九條ニ依リ輸入取扱人ヨリ提出スル請負命令書ヲ添附スヘシ

第二十三條 移入取扱人臺灣鹽ヲ移入シタルトキハ第九號書式ニ依リ必要事項ヲ記入シタル

移入申告書ヲ提出セシムヘシ

前項ノ移入申告書ニハ臺灣總督府專賣局ヨリ交付セラレタル鹽賣渡書ヲ添附セシムヘシ

第二十四條 前條ノ申告アリタルトキハ申告書ニ番號ヲ附シ調査ノ上受入ノ手續ヲ爲スヘシ

前項受入ハ他ノ收納所へ調査ヲ囑託スルコトヲ得

第二十五條 前條受入ノ手續ヲ終リタルトキハ要求金仕拂ノ手續ヲ爲シ移入取扱人ヲシテ移入申告書ニ要求金額領收ノ證印ヲ爲サシムヘシ

第二十六條 關東州鹽ノ輸入ニ付テハ前三條ノ規定ヲ準用スヘシ

關東州鹽輸入申告書ニハ關東都督府民政署ヨリ交付セラレタル鹽船積證明書其ノ他必要ナル書類ヲ添附セシムヘシ

第一節 臺灣鹽

臺灣鹽ハ明治三十八年五月專賣法施行ノ初ニ於テ從來移入取扱ニ經驗アル小栗富治郎ヲ其ノ取扱人ニ指定シ移入及賣渡命令書ヲ交付シ之ニ依リ同鹽ノ移入ヲ取扱ハシムルコトト爲シタリ先是臺灣鹽ノ移入ニ關シテハ主稅局ト臺灣總督府專賣局トノ間ニ於テ諸般ノ事項ヲ協定シ移入事務執行ノ準備ヲ整ヘ移入鹽ノ數量ハ既往ノ實蹟ト内地臺灣ノ現状ニ警ヘ八千萬斤以內ト協定シタリシモ明治三十八年度ニ在リテハ專賣施行迄ニ既ニ二箇月ヲ經過シタリシヲ以テ移入取扱高ハ六千萬斤ヲ下ラサルコトトシ其ノ移入地ハ神戸港ニ限定シタリ而シテ移入手續ハ移入取扱人カ臺灣總督府專賣局ヨリ内地へ移入スヘキ鹽ヲ買受ケタルトキハ鹽賣渡書ノ交付ヲ受ケ積載船神戸港ニ到著シタルトキ之ヲ移入申告書ニ添ヘ神戸鹽務局ニ提出シ移入鹽ヲ政府ニ引渡シ移入取扱人ニ於テハ直ニ之ヲ買受引取ルモノトシタリ其ノ受渡ハ移入取扱人ノ都合ニ依リ陸揚ノ後受渡ヲ爲スコトアルヘキモ通常船內ニ於テ之ヲ爲シ臺灣專賣局ノ交付シタル鹽賣渡書ニ記載セル等級及數量移入取扱人カ内地へ移入ノ爲メ臺灣專賣局ヨリ賣渡ヲ受クル鹽ノ數量ハ運搬中ノ缺減數量ヲ補足スル爲メ包裝鹽ニ在リテハ百五十斤ヲ百斤トシ散鹽ニ在リテハ百二十斤ヲ百斤トシ